

トヨタ純正 リモートスタート

取付要領書

本書はリモートスタートの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しく下さい。

品番

品番	リモートスタートセット	085A0 - 00370
	フィッティングキット	085A1 - 26050

構成部品

リモートスタートセット		No.	品名	品番	個数
	1	1	携帯機	08182-00A80	1
	2	2	車載機	08182-00B80	1
	3	3	両面テープ(75×70)		1
	4	4	アンテナ	08183-00790	1
	5	5	両面テープ(47×47)		1
	6	6	取扱書(お客様用)	—	1
	7	7	別冊ガイドブック(お客様用)	—	1
	—	—	携帯機の電池交換をする際に、バッテリーカバー及びネジを破損/紛失した場合には、バッテリーカバーセット(補給品)をご活用ください。	08182-00B80	1

フィッティングキット		No.	品名	品番	個数
	1	1	ハーネス	—	1
	2	2	シーラーテープ(100×60)	—	1
	3	3	シーラーテープ(200×100)	—	1
	4	4	プロテクターテープ(200×100)	—	1
	5	5	クランプ	—	30
	6	6	多重アダプター	085A5-00020	1

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔧 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

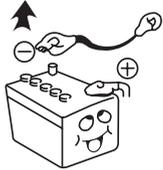
⚠ 注意

- (1) **本製品は、M/T車への取り付けはできません。誤って取り付けると大変危険です。**
- (2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

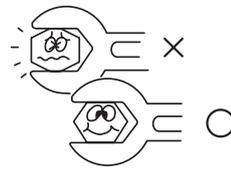
取り付けの前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす

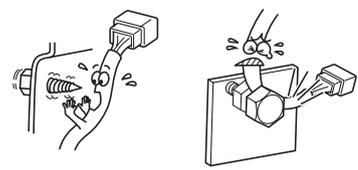


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

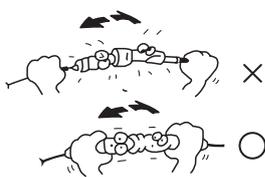


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

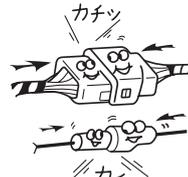
- コネクタは本体を持ってははずす



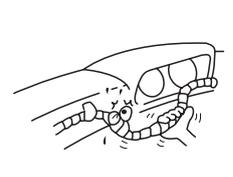
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



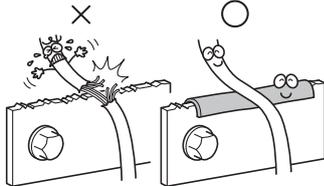
- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締めすぎない
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

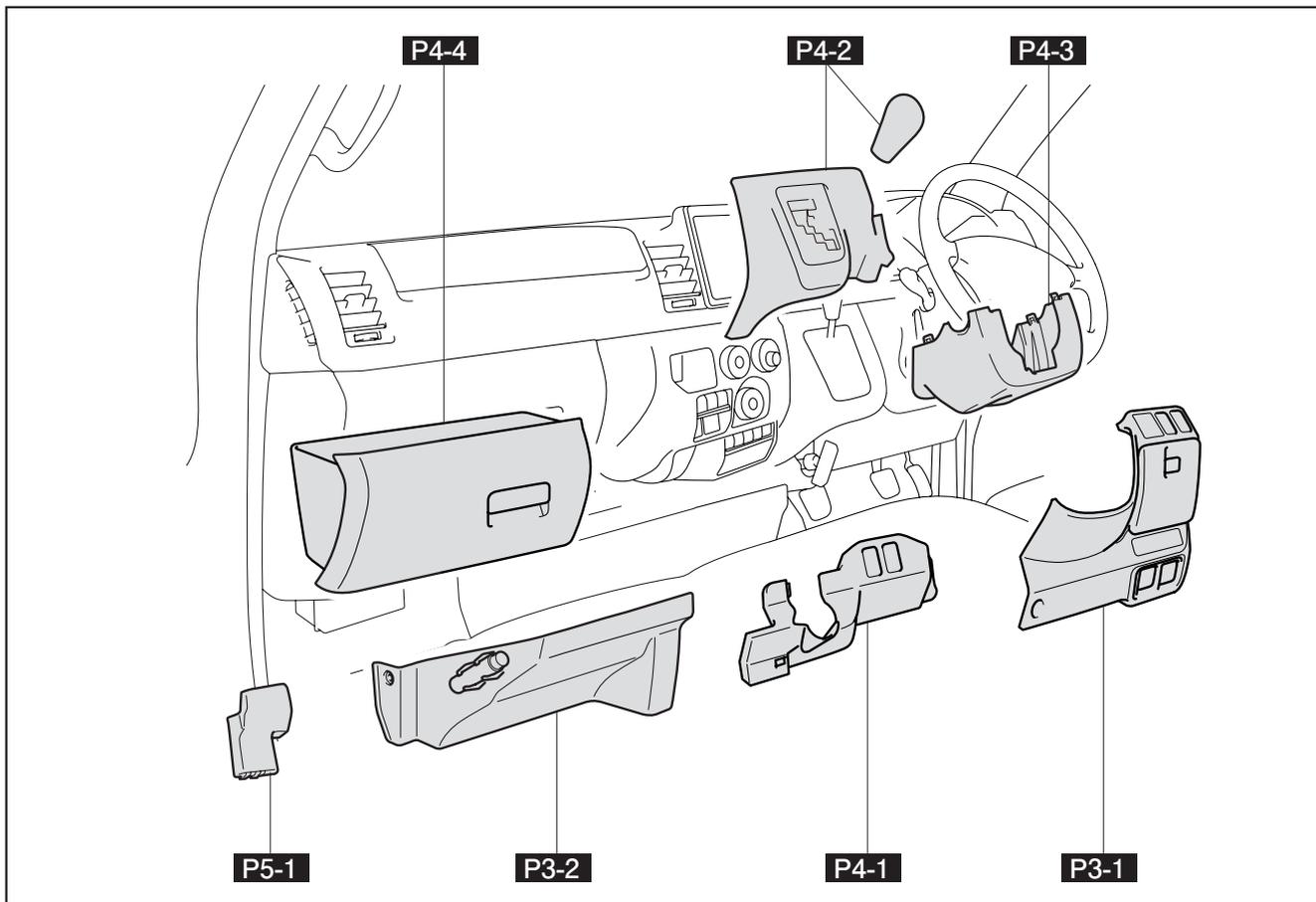
- ・一般工具、各種リムーバー、ニッパー、ハサミ、保護テープ、ビニールテープ、ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA) 純度100% 推奨】、トヨタ電気リカルテスター、GTS+
- ・参照マニュアル・・・『トヨタ純正(用品)リモートスタート登録集』
『トヨタ純正(用品)リモートスタートサービス資料 Type.10』、修理書、配線図集等

始業点検

ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

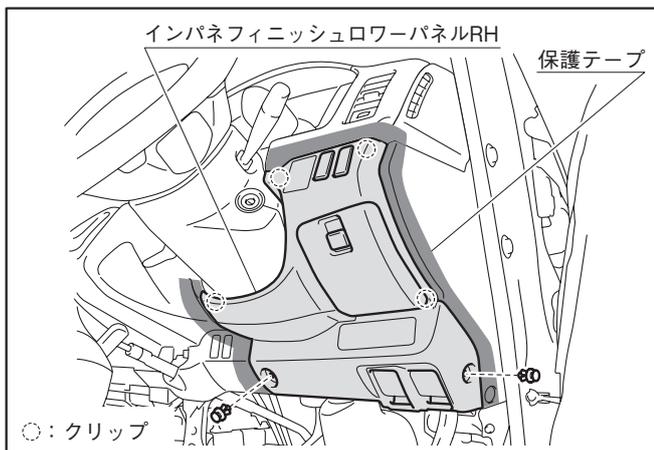
車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。

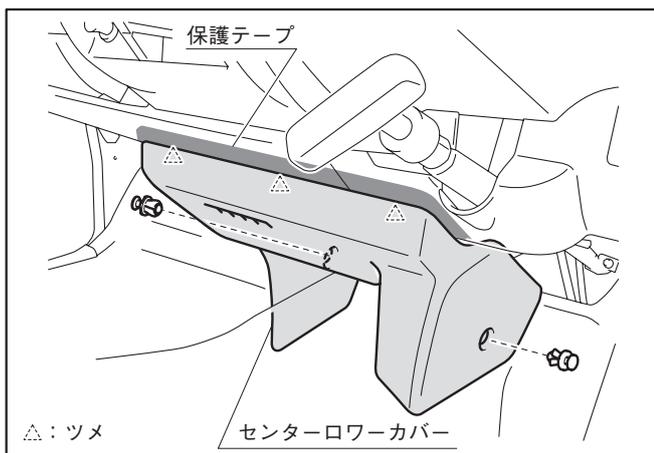


TJF-001

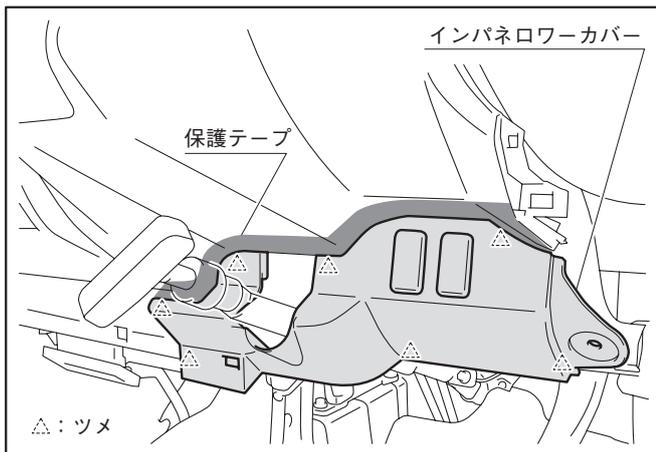
車両部品の取りはずし要領



- P3-1**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) 樹脂クリップ (2個) 及びクリップ (4箇所) の嵌合をはずし、インパネフィニッシュローパネルRHを取りはずす。

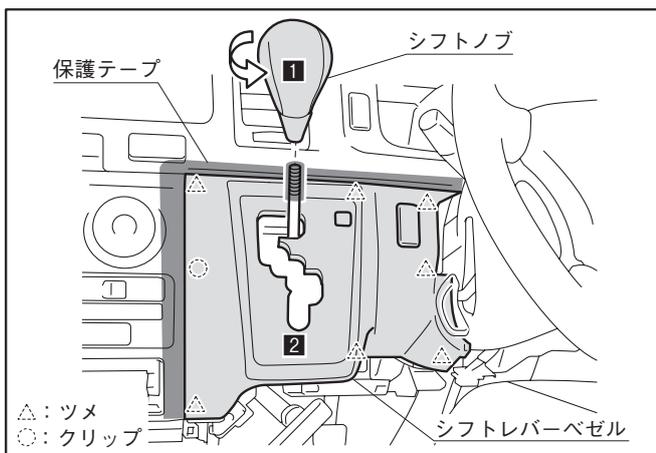


- P3-2**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
 - (2) 樹脂クリップ (2個) 及びツメ (3箇所) の嵌合をはずし、センターローワカバーを取りはずす。



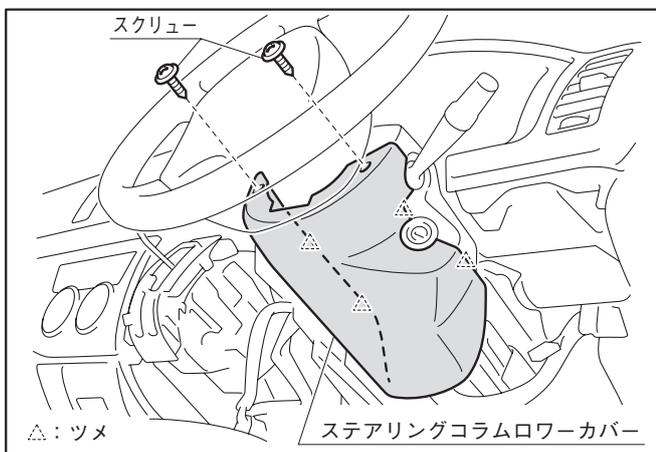
TJF-A03

- P4-1** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (7箇所) の嵌合をはずし、インパネローワーカバーを取りはずす。



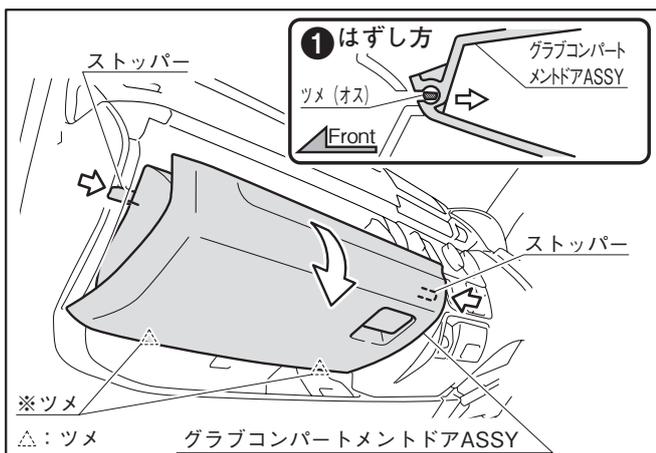
TJF-A07

- P4-2** (1) シフトノブを矢印方向に回して、取りはずす。
 (2) シフトレバーを『N』位置にする。
 (3) 保護テープを貼り付ける。
 (4) クリップ (1箇所) 及びツメ (7箇所) の嵌合をはずし、シフトレバーベゼルを取りはずす。



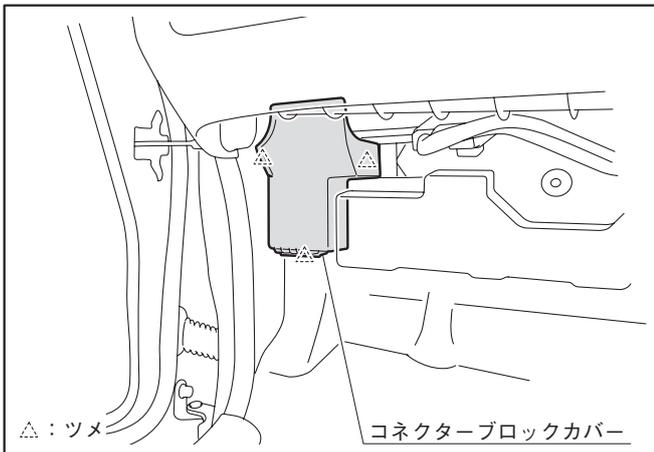
TJF-A04

- P4-3** (1) スクリュー (2本) を取りはずす。
 (2) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、ステアリングコラムローワーカバーを取りはずす。



TJF-A05

- P4-4** (1) ストッパー (2箇所) をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を水平状態まで傾ける。
 (2) ①に従い、※ツメ (2箇所) を水平方向にはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。



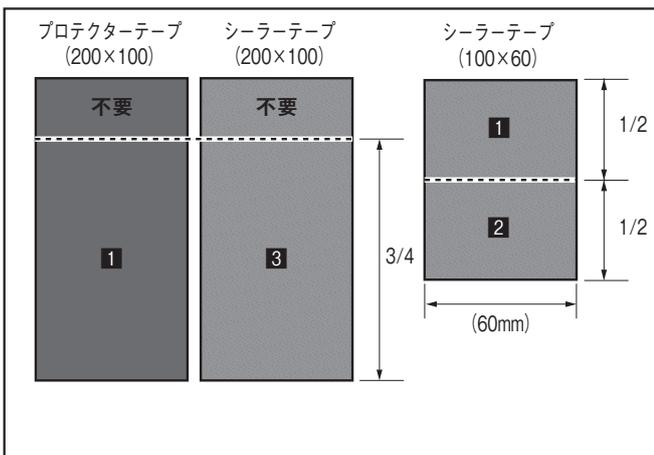
TJF-A06

- P5-1** (1) ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、コネクタブロックカバーを取りはずす。

アドバイス

コネクタブロックカバーなし車両もあります。

作業前準備



TJF-003

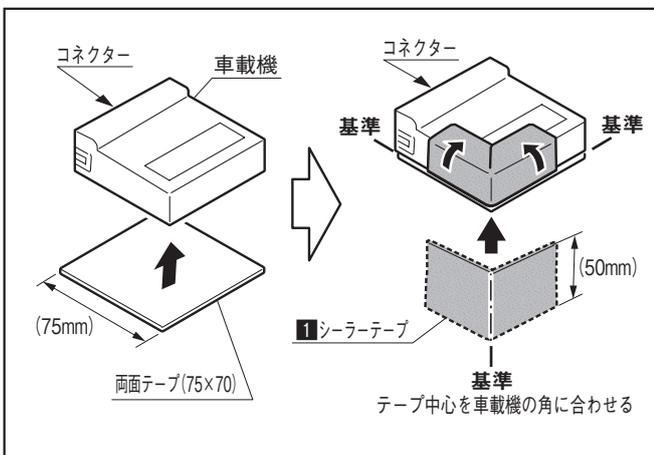
P5-2 テープカット

- (1) プロテクターテープ (200 × 100) をカットする。

1	P13-4	ハーネス保護用
----------	--------------	---------

- (2) シーラーテープ (200 × 100) 及びシーラーテープ (100 × 60) をカットする。

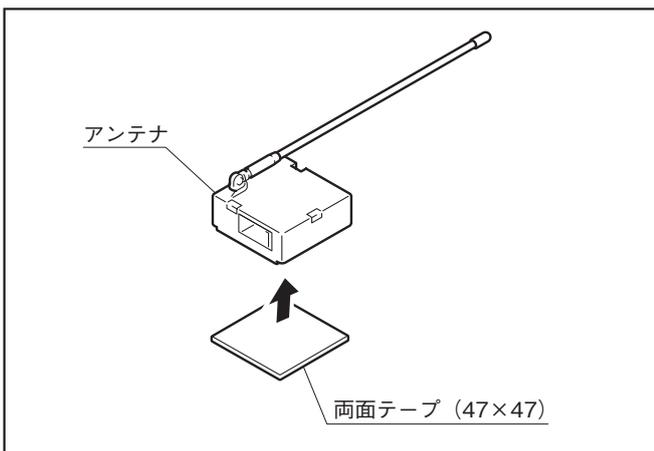
1	P5-3	車載機異音防止用
2	P7-2	アンテナロッド固定用
3	P14-1	ハーネス異音防止用



TJF-005

P5-3 車載機

- (1) 車載機を脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (75 × 70) 及び **1** シーラーテープを貼り付ける。

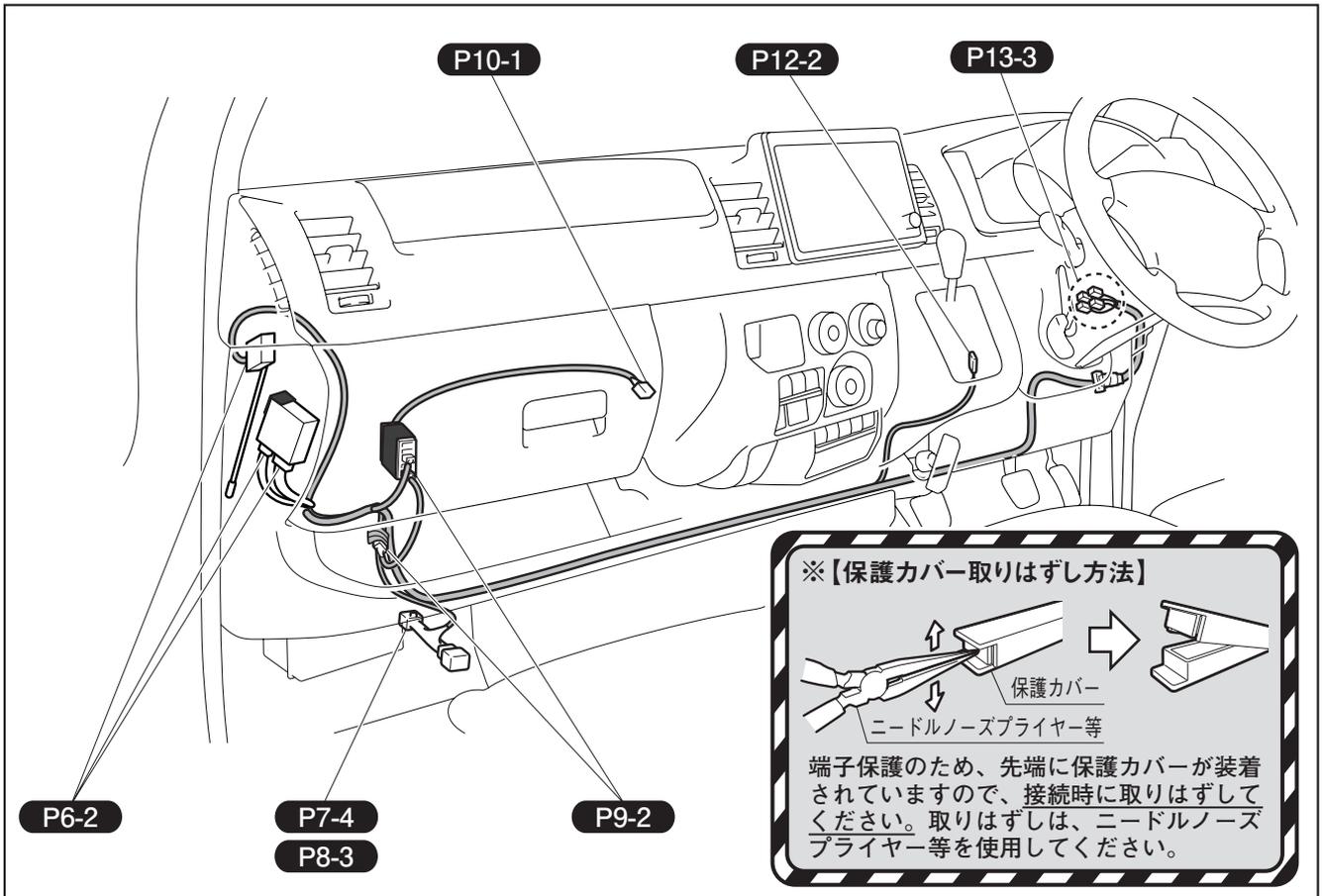


TJF-006

P5-4 アンテナ

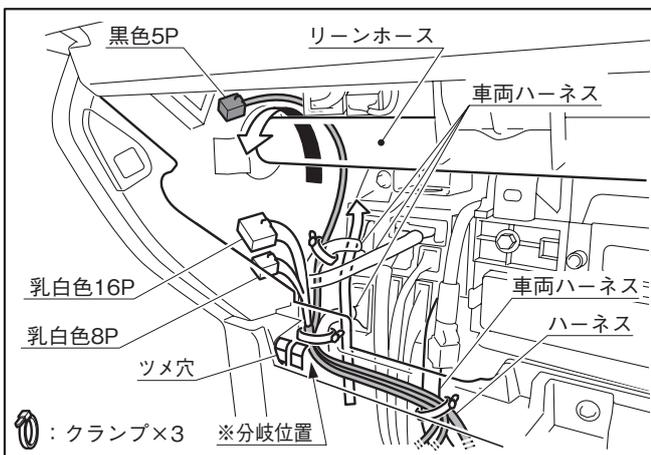
- (1) アンテナを脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (47 × 47) を貼り付ける。

配線概要



TJF-002

ハーネスの配線



TJF-B01

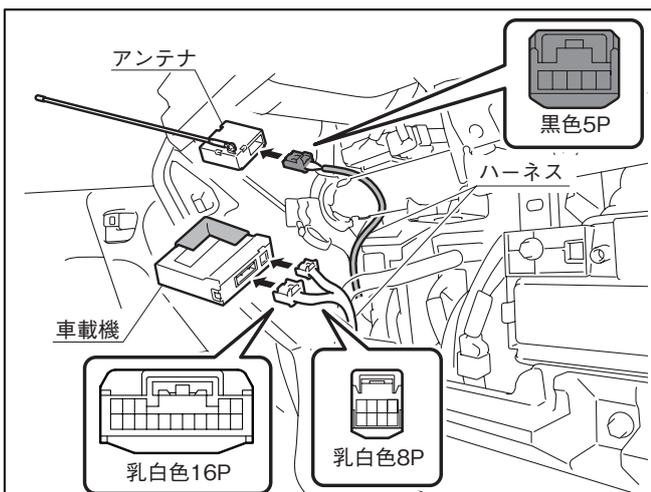
助手席の配線

P6-1 ハーネスの固定

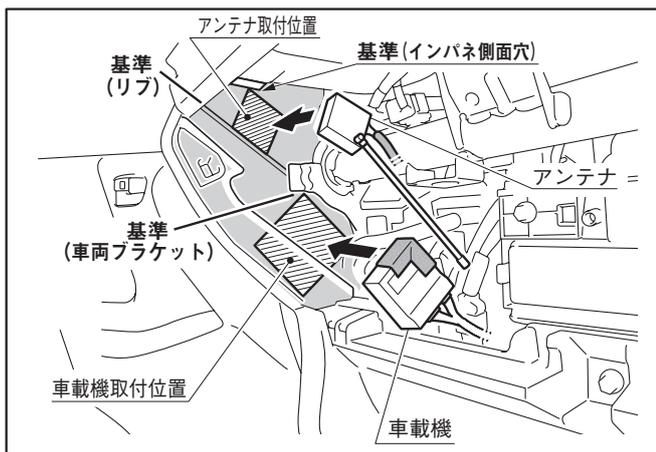
- (1) ハーネスの黒色 5P コネクターをリーンホースの車両前方に通し、上側から取り出す。
- (2) ハーネスの※分岐位置を、ツメ穴車両前方の車両ハーネスに固定する。
- (3) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

P6-2 車載機及びアンテナの取り付け

- (1) ハーネスの乳白色 16P コネクター及び乳白色 8P コネクターを車載機に接続する。
- (2) ハーネスの黒色 5P コネクターをアンテナに接続する。



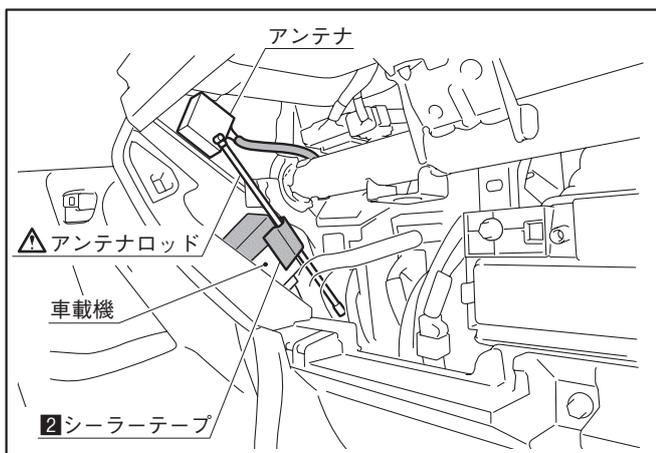
TJF-C01



TJF-C02

P7-1

- (1) 車載機及びアンテナ取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) 車載機及びアンテナをインパネに取り付ける。



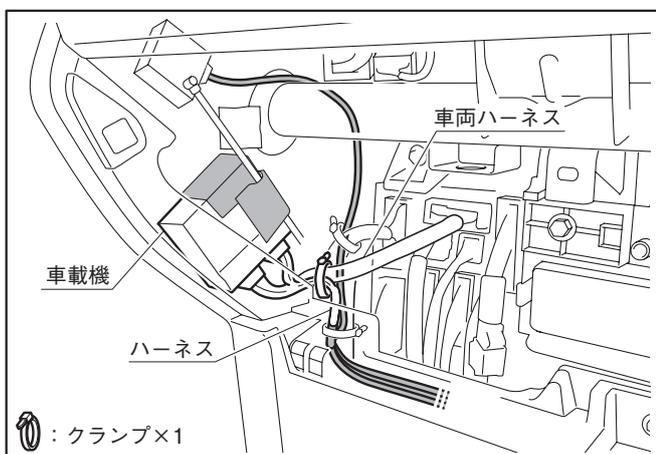
TJF-C03

P7-2

- (1) アンテナロッドを **2** シーラーテープで車載機に固定する。

⚠ 注意

グラブコンパートメントドア ASSY との干渉を避ける為、アンテナロッドは確実に固定してください。

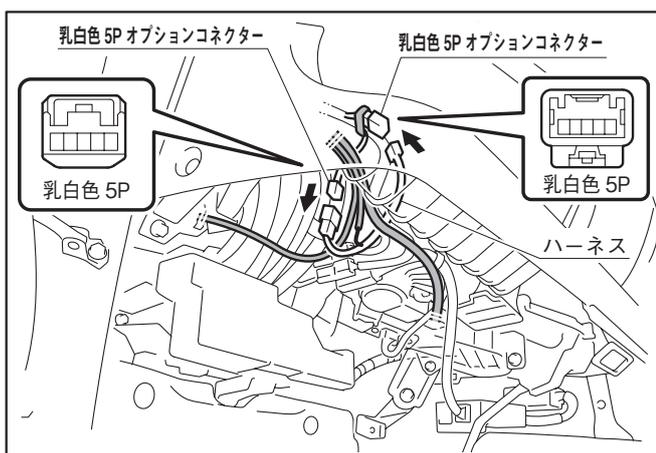


TJF-C04

P7-3

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

<ワイドボデー>は、**P8-3** “オプションコネクターの接続” 作業へ進んでください。



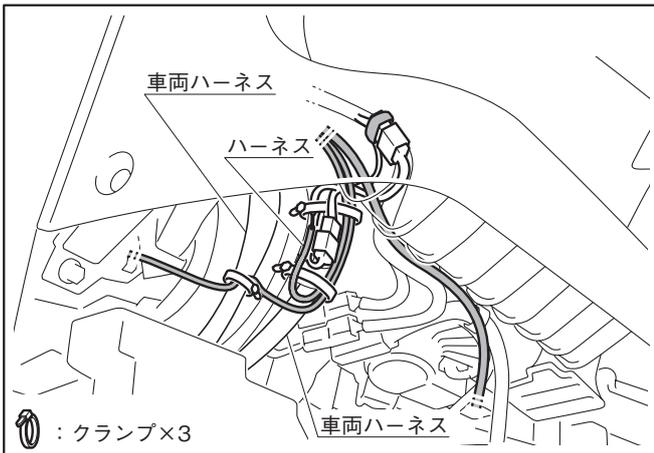
TJF-B04

P7-4

オプションコネクターの接続

<ナローボデー>

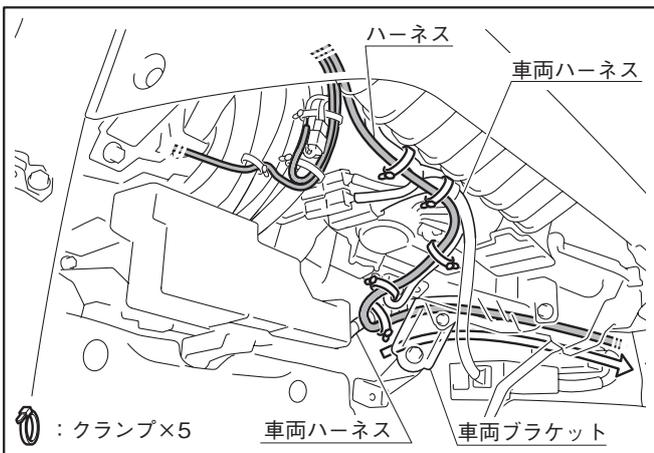
- (1) 乳白色 5P オプションコネクタを取りはずし、間にハーネスを接続する。



TJF-B05

P8-1

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

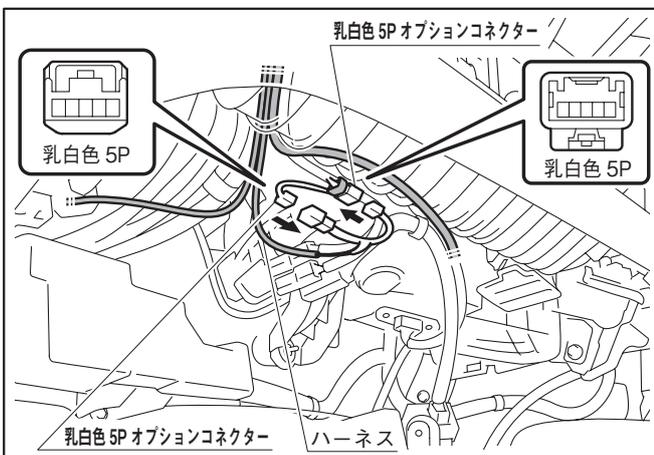


TJF-B06

P8-2

- (1) ハーネスを車両ブラケットの前方に通す。
- (2) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

P9-2 “多重アダプターの配線” へ



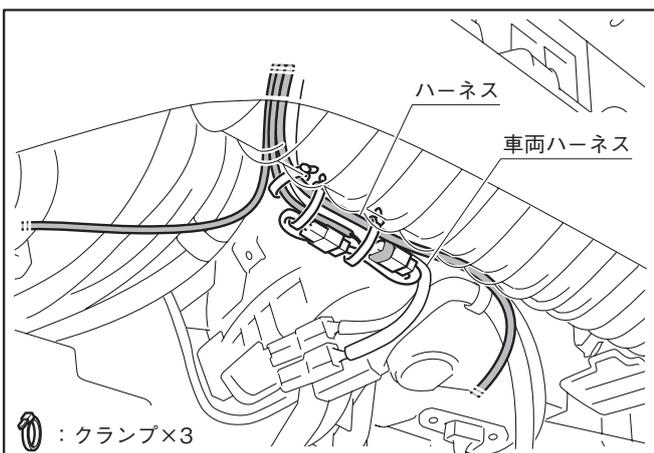
TJF-B07

P8-3

オプションコネクタの接続

<ワイドボデー>

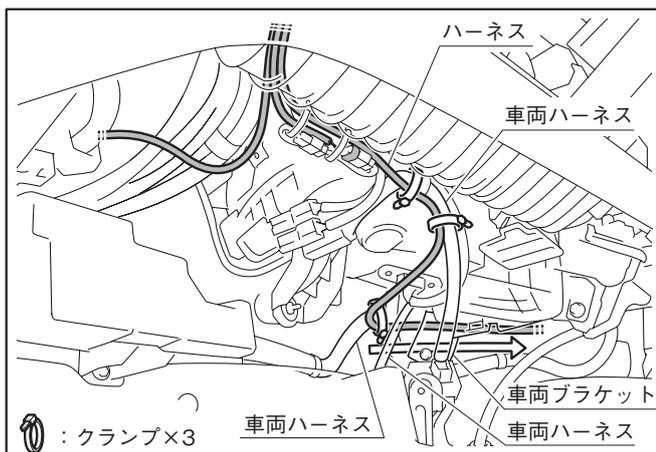
- (1) 乳白色 5P オプションコネクタを取りはずし、間にハーネスを接続する。



TJF-B08

P8-4

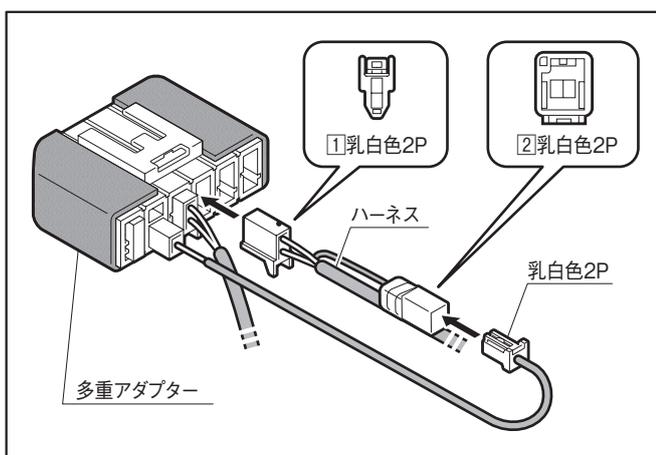
- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。



TJF-B09

P9-1

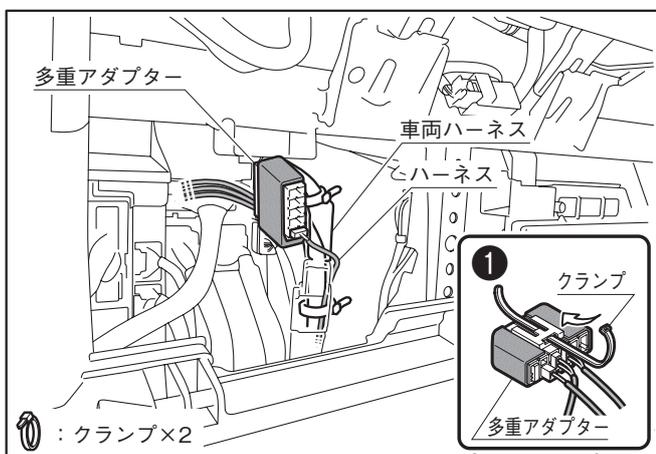
- (1) ハーネスを車両ブラケット及び車両ハーネスの前方に通す。
- (2) ハーネスを車両ハーネスに固定する。



TIW-C11

P9-2 多重アダプターの配線

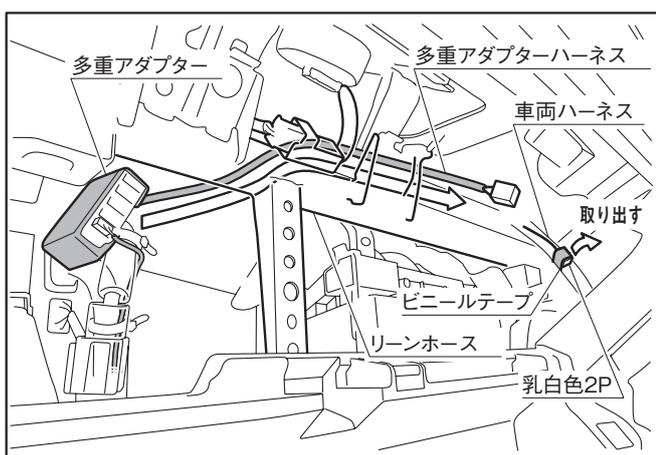
- (1) ハーネスの ① 乳白色 2P コネクタを多重アダプターに接続する。
- (2) 多重アダプターの乳白色 2P コネクタをハーネスの ② 乳白色 2P コネクタに接続する。



TEV-B08

P9-3 多重アダプターの固定

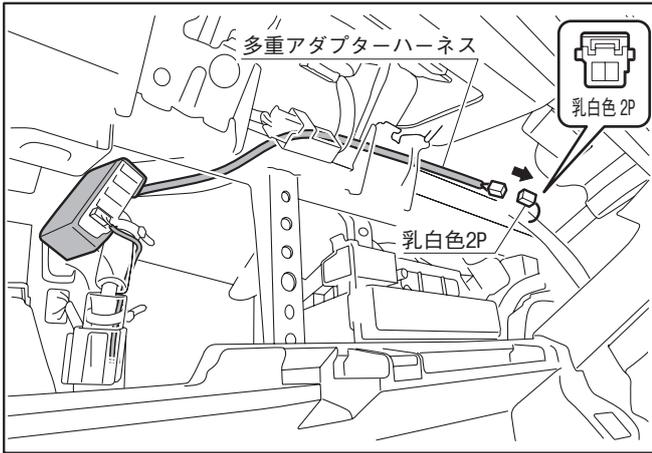
- (1) ①に従い、クランプを多重アダプターに通す。
- (2) 多重アダプターを車両ハーネスに固定する。
- (3) ハーネスを車両ハーネスに固定する。



TEV-B08

P9-4 乳白色 2P コネクタの配線

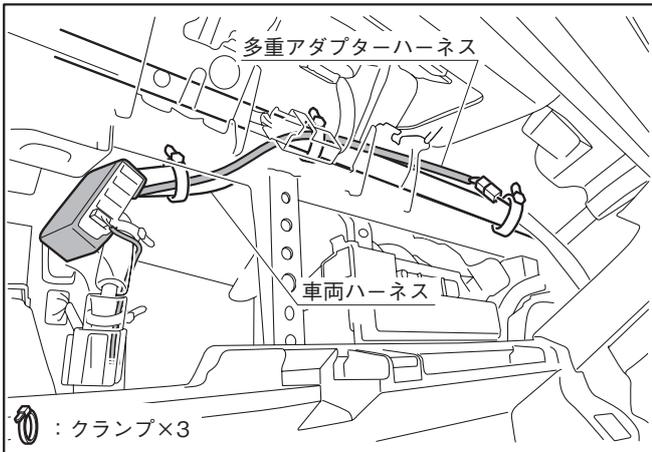
- (1) 多重アダプターハーネスをリーンホースの車両前方に通す。
- (2) 車両ハーネスに固定されている乳白色 2P コネクタのビニールテープをカットし、乳白色 2P コネクタを取り出す。



TEV -B08

P10-1

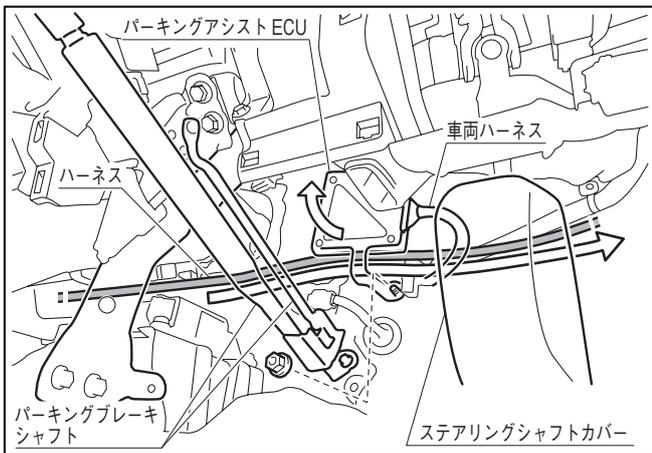
- (1) 多重アダプターハーネスの乳白色2Pコネクタを車両ハーネスの乳白色2Pコネクタに接続する。



TEV-B08

P10-2

- (1) 多重アダプターハーネスを車両ハーネスに固定する。

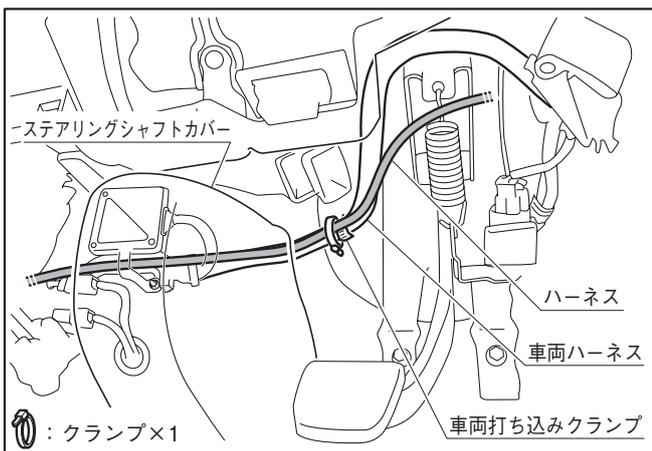


TJF-B10

運転席の配線

P10-3 ハーネスの配線

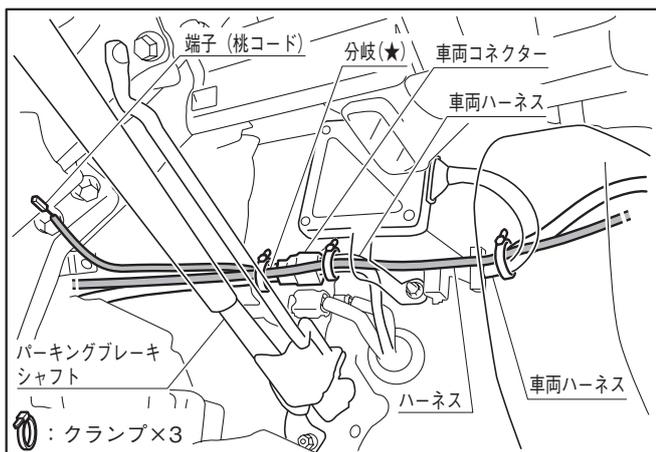
- (1) ナットをはずし、パーキングアシスト ECU を浮かせる。
- (2) ハーネスをパーキングブレーキシャフト、パーキングアシスト ECU 及び車両ハーネスの前方に通す。
- (3) パーキングアシスト ECU を復元する。



TJF-B11

P10-4

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

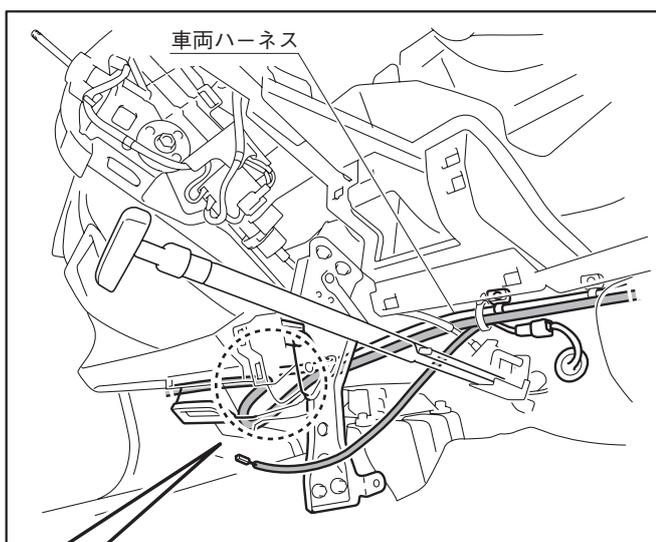


TJF-B12

P11-1

- (1) ハーネスの分岐 (★) を車両コネクタ端に合わせ、車両ハーネスに固定する。

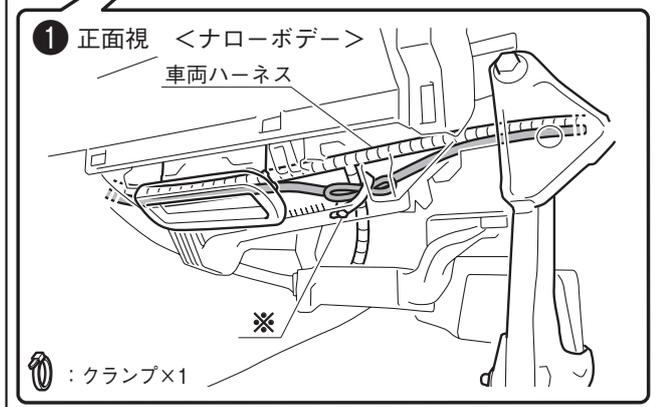
＜ワイドボデー＞は、**P11-3** “シフトロック ECU の配線” 作業へ進んでください。



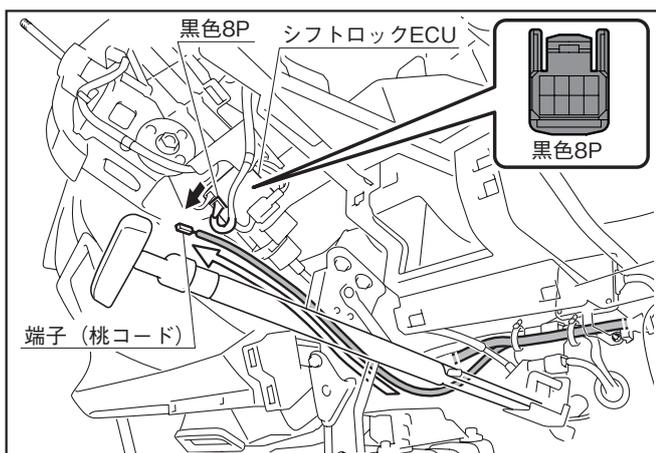
P11-2 ハーネスの固定

＜ナローボデー＞

- (1) ①に従い、ハーネスの余長を※で示すクランプ位置で固定する。



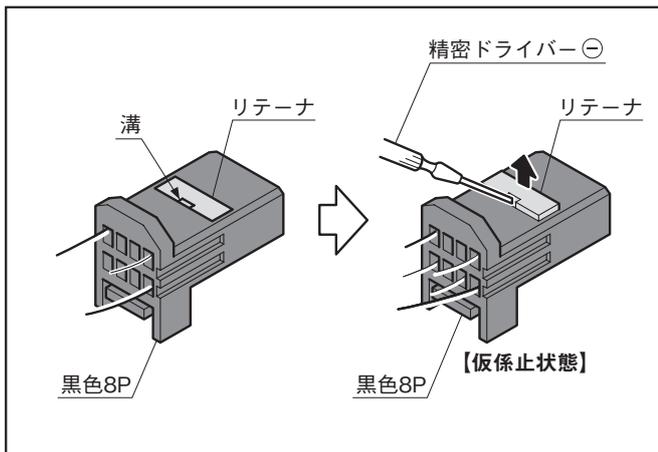
TEU-B10



TJF-B13

P11-3 シフトロック ECU の配線

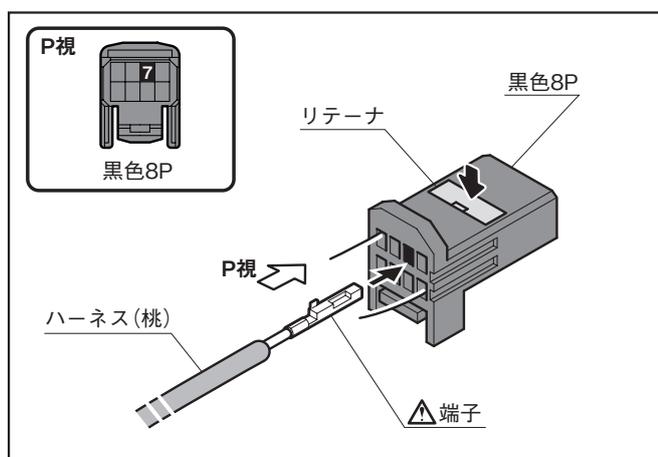
- (1) ハーネスの端子 (桃コード) を、シフトロック ECU の黒色 8P コネクタ付近まで配線する。
- (2) シフトロック ECU の黒色 8P コネクタを取りはずす。



TJF-B14

P12-1

- (1) 精密ドライバー①を黒色 8P コネクタの溝に挿し込み、リテーナを仮係止位置まで戻す。
- (2) リテーナのロックが仮係止状態であることを確認し、以降の作業を行う。



TJF-B15

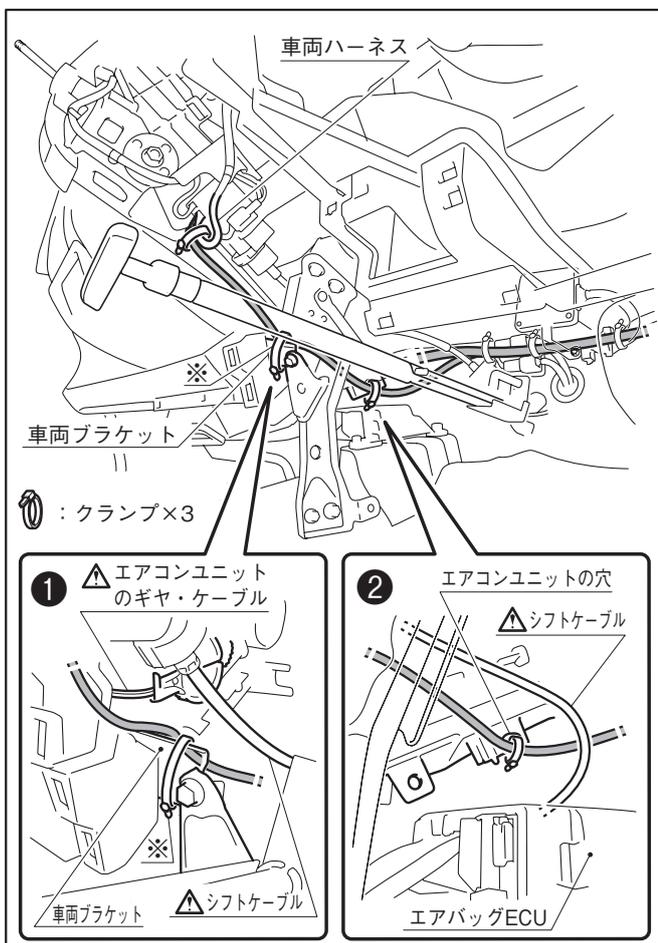
P12-2

- (1) 端子の保護カバーをはずす。
- (2) ハーネスの端子 (桃コード) を、黒色 8P コネクタの 7 番に挿入し、リテーナを確実にロックする。

⚠ 注意

車両が損傷する為、端子番号を確認し、誤った場所に端子を挿入しないよう充分注意してください。

- (3) 黒色 8P コネクタを復元する



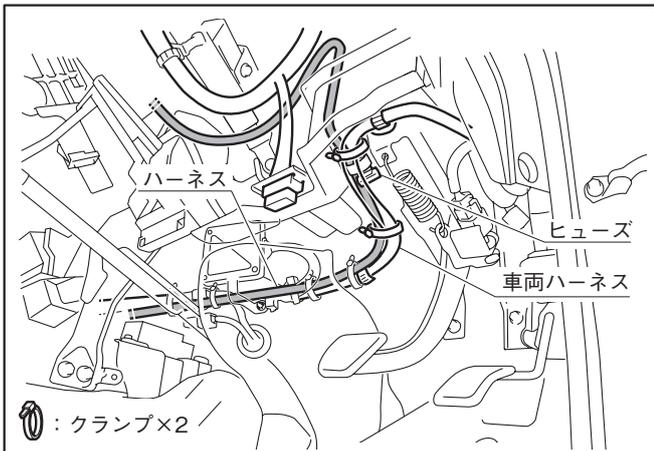
TJF-B16

P12-3 ハーネスの固定

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。
- (2) ①に従い、ハーネスを車両ブラケットに固定する。
- (3) ②に従い、ハーネスをエアコンユニットの穴に固定する。

⚠ 注意

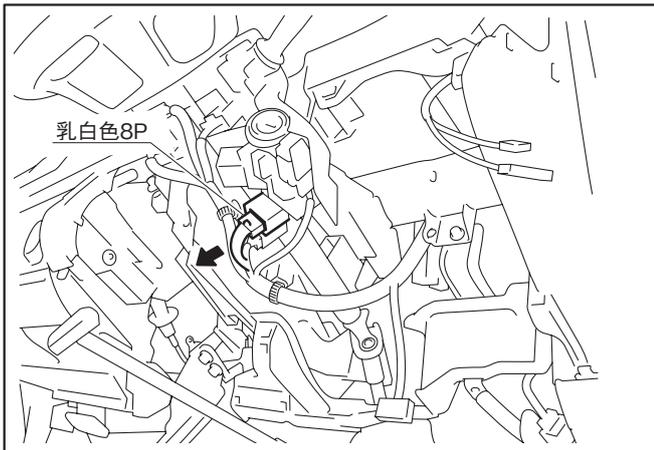
- ① ※印のクランプは、エアコンユニットのギヤ・ケーブルと干渉しないよう固定してください。
- ② シフトケーブルにクランプしないでください。



P13-1

(1)ハーネスを車両ハーネスに固定する。

TJF-B17

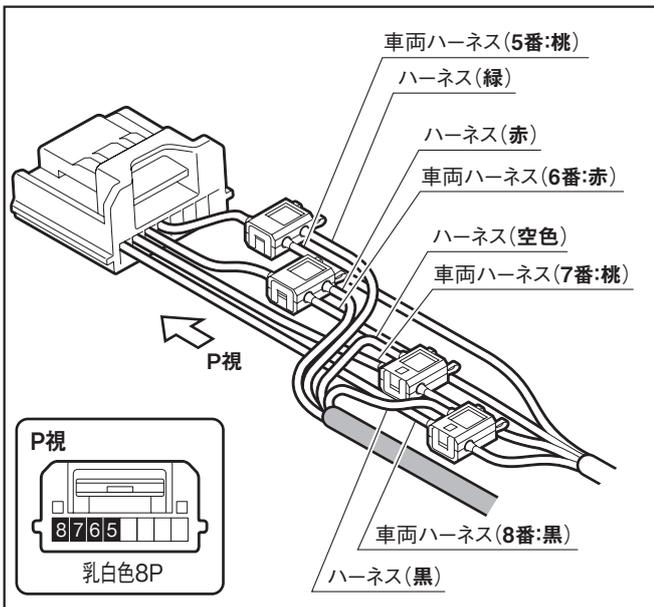


P13-2

イグニッションスイッチの接続

(1)イグニッションスイッチの乳白色 8P コネクターを取りはずす。

TJF-B18



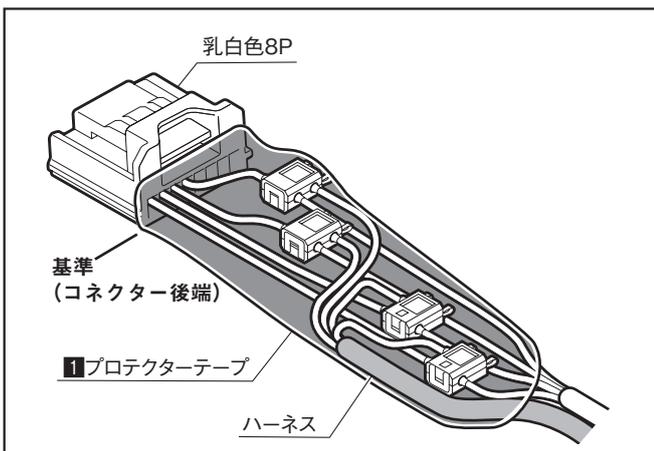
P13-3

- (1)ハーネスの分岐コネクター (緑コード) を、乳白色 8P コネクターの 5 番コード (桃) に接続する。
- (2)ハーネスの分岐コネクター (赤コード) を、乳白色 8P コネクターの 6 番コード (赤) に接続する。
- (3)ハーネスの分岐コネクター (空色コード) を、乳白色 8P コネクターの 7 番コード (桃) に接続する。
- (4)ハーネスの分岐コネクター (黒コード) を、乳白色 8P コネクターの 8 番コード (黒) に接続する。

⚠ 注意

分岐コネクターが重ならないよう、位置をずらして接続してください。

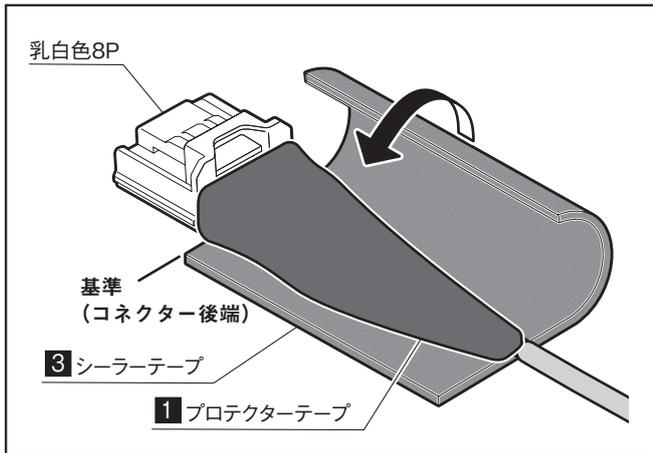
TJF-B15



P13-4

(1) **1** プロテクターテープを車両ハーネスに巻き付ける。

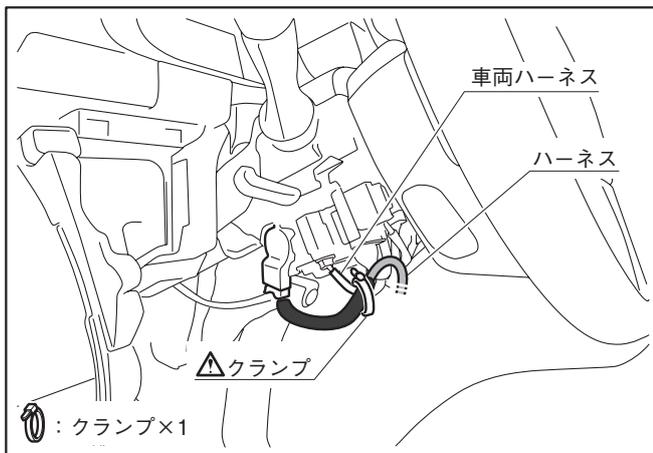
TJF-B15



TJF-B15

P14-1

- (1) **3** シーラーテープを **1** プロテクターテープに巻き付ける。
- (2) 乳白色 8P コネクタを復元する。



TJF-B17

P14-2

- (1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

⚠ 注意

ステアリングコラムローカバー復元時に干渉する恐れがある為、クランプの結合部を上側に配置し固定してください。

作動確認

👉アドバイス

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

初期登録及びECU登録

- ① バッテリーの（-）側ケーブルを取り付けてください。
- ② VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタート登録集』の「リモートスタート登録 B」に従い、初期登録及びECU登録を行ってください。

< 作動にあたり、下記順序ですべての登録が必要です。（下記いずれかひとつでも登録されていない場合、正常に作動しません） >

① 初期登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。



② ECU登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

※ 上記①～②を確実に登録後、作動確認を行ってください。

作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。



No.	操作	状態
1	電子キーでロックし、携帯機でエンジンスタートしてください。	<p>3秒間点滅 → 2秒間点灯 → エンジン始動(携帯機アンサーバック)</p> <p>E ボタンを押す → START ボタンを押す</p>
2	携帯機で、エンジンストップしてください。	<p>3秒間点滅 → 2秒間点灯 → エンジン停止</p> <p>E ボタンを押す → STOP ボタンを押す</p>
3	携帯機でエンジン始動後、シフトレバーを「P」レンジから左へ操作し、エンジン停止してください。	<p>エンジン始動 → シフトレバー「P」から左へ操作 → エンジン停止</p>

異常があった場合は、VC開発部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタートサービス資料Type.⑩（トラブルシュート）』に従い、点検を実施してください。

復元作業

「作動確認」完了後、下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

⚠️ 注意

- ① 車両及び用品ハーネスが噛み込んでいないこと
- ② ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③ コネクター類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④ 車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

配線図

